

2023年8月4日

各 位

会 社 名 O a k キ ャ ピ タ ル 株 式 会 社 代表者名 代表取締役会長兼社長グループ CEO 稲葉 秀二 (コード:3113 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役グループ CFO 秋田 勉

(TEL. 03-5412-7474)

営業外収益、営業外費用、特別利益及び法人税等計上額(損)の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において営業外収益、営業外費用、特別利益及び法人税等計上額(損)を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容及びその金額

2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、為替相場の変動により、為替差益244百万円を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権を2023年6月末時点の為替相場で評価したことにより発生したものであります。また、同期間において、関連会社に対する貸付金の利息を計上したことなどにより、受取利息11百万円を計上いたしました。

2. 営業外費用の内容及びその金額

2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、持分法適用関連会社の業績を取り込んだ結果、持分法による投資損失9百万円を計上いたしました。

3. 特別利益の内容及びその金額

2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、当社はこれまで、当社が賃借している事務所に係る原状回復費用見込額を資産除去債務として負債に計上しておりましたが、当該原状回復費用が発生しない見込みとなったことから、資産除去債務を戻し入れたことにより、資産除去債務戻入益38百万円を計上いたしました。

4. 法人税等計上額(損)の内容及びその金額

2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、為替相場の変動により、外貨建資産に係る繰延税金負債の計上額が増加したことなどにより、法人税等調整額(損)20百万円を計上いたしました。

5. 業績への影響

上記の営業外収益、営業外費用、特別利益及び法人税等計上額(損)は、本日公表の「2024 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上